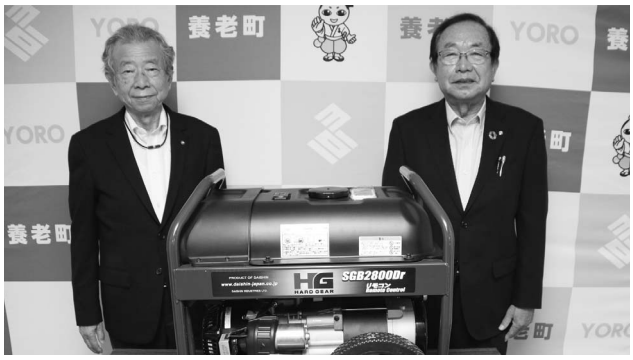
まちの話題 いろいろ

災害時にも電気を使えるように



７月26日(月)に株式会社ダイシン(船附)より自社製の発電機20台を寄附していただきました。傍嶋重憲代表取締役社長は「昨今は災害のニュースを耳にすることも多く、防災に役立ててほしいと思い、発電機を寄附しました」と話されました。

寄附された発電機は、災害発生時に電気が供給できるように避難所などの防災拠点を中心に配置し、防災拠点の機能強化につなげていきます。

子どもたちが安全に遊ぶために

８月５日(木)に株式会社アクセス(大垣市林町)よりテント５張りを寄附していただきました。上田淳太郎代表取締役は「昨今はコロナの影響もあって、子どもたちもなにかと制限があり、思い切り遊べていないと思います。外で元気いっぱい遊んで、楽しい思い出を作ってもらいたいですが、暑い日が続いていますので日除けができるようにテントを寄附しました」と思いを話されました。

寄附されたテントは町内の公立こども園などに贈られ、子どもたちが外で遊ぶ際に利用します。

ご長寿おめでとうございます

８月６日(金)に山口たまさん(瑞穂)が100歳を迎え、町から長寿のお祝い状とお祝い金を贈呈しました。

たまさんは民謡や大正琴が大好きで、90歳過ぎまで発表会などで演奏していたそうです。現在、デイサービスなどは利用していますが、自分で食事もでき、手を取られて歩くなどとてもお元気な様子です。

この日は、ご家族や娘さんたちに誕生日をお祝いされ、とても嬉しそうでした。